

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス足利西教室		
○保護者評価実施期間	令和6年 11月 15日		令和6年12月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 23
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 22日		令和7年 2月 7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 12日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	年間カリキュラムに沿った、5つ(身体・学習・生活・社会性)のスキルトレーニングを毎日行っていること。 身体スキル /はっきり話す・姿勢を整えて聞く・豊かな表情・豊かな身振り 学習スキル /豊かな言葉で「読む」「書く」・自立した生活に必要な計算力など 生活スキル /挨拶・整理整頓・身だしなみ・買い物・電話などのロールプレイング 社会性スキル/多様なアプローチでコミュニケーション力を育成(相手の気持ち・ルールを守る・自分の気持ちを説明するなど)	その日のトレーニングを指導員が机上学習ではなく遊びに変換しお父さまが興味・関心を持てるような工夫を行い、準備している。 一人一人が自信を持って取り組めるように、サポートすることで「できた!」「楽しい!」「自分が活躍できる!」と実感を積み上げ自信につながるよう行っている。 一人ひとりに合わせた個別と、小集団でのグループワークの2種類のアプローチを行っていること。	楽しい支援内容につながる為に、工夫やアイデアが出せるように情報収集し自己研鑽していく。また、支援内容を職員間で共有し全員が統一した支援が出来るようにしていく。
2	平日および長期休暇期間中に送迎サービスを提供していること。	保護者のニーズに応じて、ご自宅への送迎サービスを提供している。送迎を希望される保護者には、事前に当方の条件を提示し、同意書に署名をいただいている。	保護者の要望に対応できるようその都度職員の担当を振り分け、調整を行っている。
3	利用時の引き渡し時、当日の様子や変化について報告することで常に双方の情報共有ができること。	家庭や学校での様子を情報共有することで、支援内容に反映することができる。利用児の些細な変化に即時対応できる。	知り得た情報を職員間で共有し、支援の質の向上につなげていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の他の子どもと活動する機会が少ない。	事業所でのイベントをメインに行っている。	定期的に行事予定に組み込み、地域のイベントや公共の場での活動を増やしていく。
2	保護者同士の交流機会の企画・提供不足。	保護者同士・きょうだい同士の交流に対して賛否あり、調整不足。	保護者のニーズや意見を聞き取り、調整を行っていく。 保護者参加型のイベントを企画検討していく。
3	非常時の訓練、各種マニュアル等の保護者への周知。	訓練について通信でお伝えしているが周知できていない。	引き続き通信での通知のほかにも事業所玄関にわかりやすく掲示し周知できるようにしていく。また、SNS等の活用を検討していく。